

マイ・タイムラインを作ろう

洪水が発生する前に安全な場所へ移動するためには、大雨が降る前から川の水があふれるまでの間に「いつ、何をするのか」あらかじめ整理しておくことが大切です。「マイ・タイムライン」を活用して、自分の家族構成や生活環境にあった避難行動計画を整理しておきましょう。

確認のポイント!

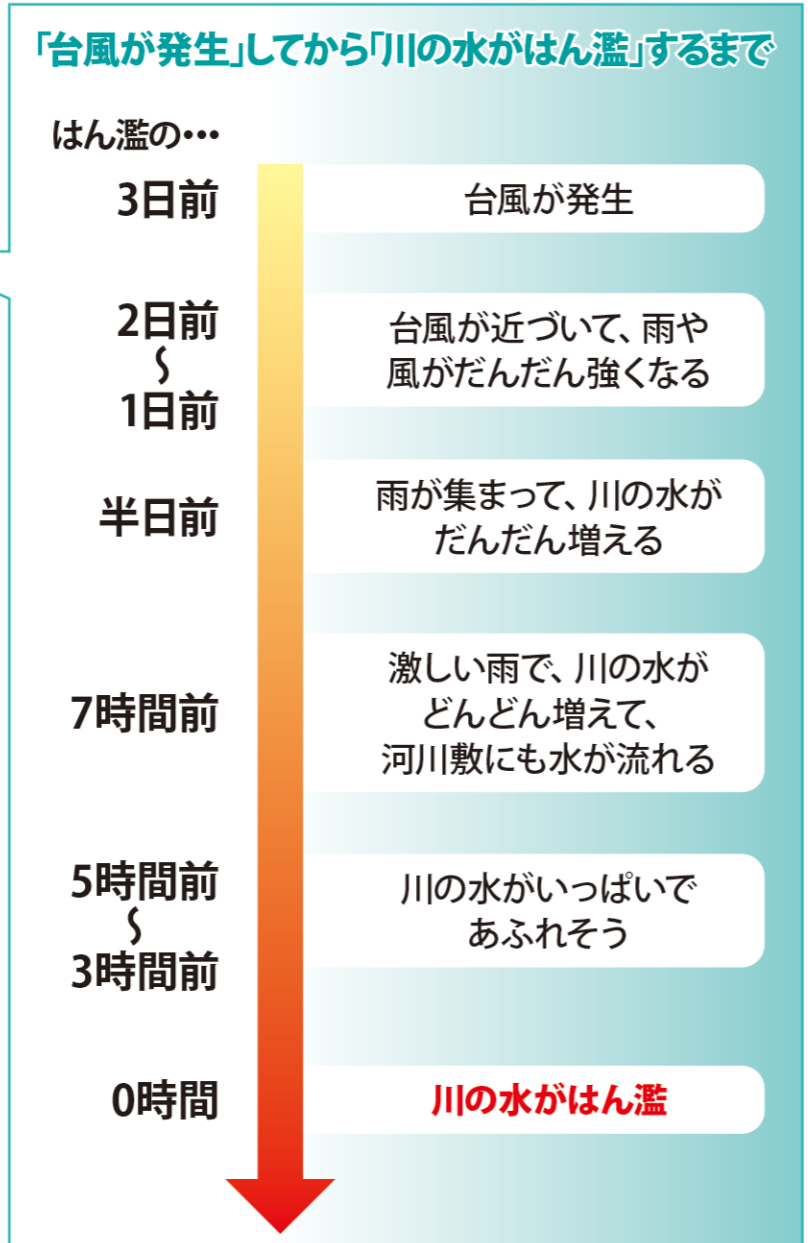
ステップ ①
「川の水がはん濫」するまでの雨や川の状況を知ろう

▼

ステップ ②
「避難情報ととるべき行動」を確認しよう
→ 29 ページ

▼

ステップ ③
「マイ・タイムライン」で「主な行動内容」を確認しよう
→ 36 ページ



⚠ 洪水はマイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません

洪水は自然現象であり、マイ・タイムラインがあれば常に安全ということではありません。次の心得をふまえて行動しましょう。

- あくまで行動の目安として認識する。
- 気象情報や避難情報等をこまめに収集・確認する。
- 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

家 マイ・タイムライン

作成年月日 年 月 日

注意しなければならない対象河川: _____

緊急避難場所等: _____

避難情報と時間の目安

| | | |
|-------------------|----------------|-------------------------|
| 警戒レベル 1 早期注意情報 | 大雨の約1日 前 | 心構えを高める |
| 警戒レベル 2 注意報 | 大雨の半日 前 | 避難行動を確認 |
| 警戒レベル 3 警報 | 河川はん濫の数時間 前 | 高齢者などは避難! |
| 警戒レベル 4 危険警報 | | 危険な場所にいる人は 全員避難! |
| 警戒レベル 5 特別警報 | | 命を守る行動をとる |

事前準備と行動

心構えを高める

- ハザードマップで自宅周辺の危険性を確認
- 非常持ち出し品リストの確認と準備
- 気象情報、防災情報の取得方法の確認
- 避難先の検討

避難行動を確認

- マイマップを確認

高齢者などは避難!

- 川の水位や雨量、洪水予報を確認
- 避難場所の開設状況を確認
- 近所の高齢者等へ声掛け

危険な場所にいる人は **全員避難!**

- 避難先を家族や大切な人に連絡

命を守る行動をとる

- 出来る限り身の安全を確保